

# 2015 春季生活闘争・妥結情報

2015. 3. 18 第1号 連合北海道 春季生活闘争本部

## 2015 春季生活闘争 妥結第一報 届く！

### 【自動車総連 トヨタ自動車北海道労組】

3月18日報告(正式には3/19職場提案 3/27職場採決)

□ 月例給 組合員ひとり平均 7,530 円(2.83%)  
賃金制度分 5,530 円(2.08%) + ベア 2,000 円(0.75%)

□ 一時金 満額回答  
年間 5.0ヶ月+10万 1,466,000 円 (夏・冬各 733,000 円)  
(昨年 年間 5ヶ月+3万)

□ 企業内最低賃金 満額回答  
156,000 円 (昨年 154,000 円)

いよいよ2015春季生活闘争は、集中回答指定日の第1のヤマ場を迎えた。中央では、労使が真摯に協議・交渉を積み重ねてきた結果、製造業を中心にベースアップを含む回答が出始めている。

北海道段階では、18日の集中回答指定日には先行の11組合が交渉に臨み、18日中に有額回答を得たのは1組合であった。トヨタ自動車北海道労組は、昨年のベア1,100円から上積みの2,000円のベアを獲得し、一時金、企業内最低賃金は共に満額回答を勝ち取った。

明日(19日)以降は残る10組合(自動車総連アイシン北海道労組、UAゼンセン先行グループのツルハユニオン、ホームックユニオン、イオン北海道労組、ラルズ労働組合など7組合、交通労連2組合)と19日が回答指定日となっている運輸労連9組合など11組合、20日は3組合が交渉に臨む。

連合北海道は、先行組合及び中堅・中小集中回答ゾーン(3月23日~31日)が、その後控える中小回答ゾーンの地場の闘いを牽引する役割をも担うことになるため、先進的な取組に期待を寄せるとともに、要求獲得の後押しができるよう、引き続き、支援・連携体制を強化する。また、20日(金)早朝にも麻生駅付近で、2015春季生活闘争の地場集中方式への世論を喚起するため、街頭宣伝行動を実施する。

◎2015 春季生活闘争 北海道集計へのエントリー未報告の産別・地区ユニオンは、至急報告を願います。

◎要求・回答・妥結情報を集約中ですので、2015 春季生活闘争本部までお知らせ下さい。

担当 永田・小倉 (TEL 011-210-0050 FAX 011-272-2255)